

保護者のみなさん、地域のみなさんへ

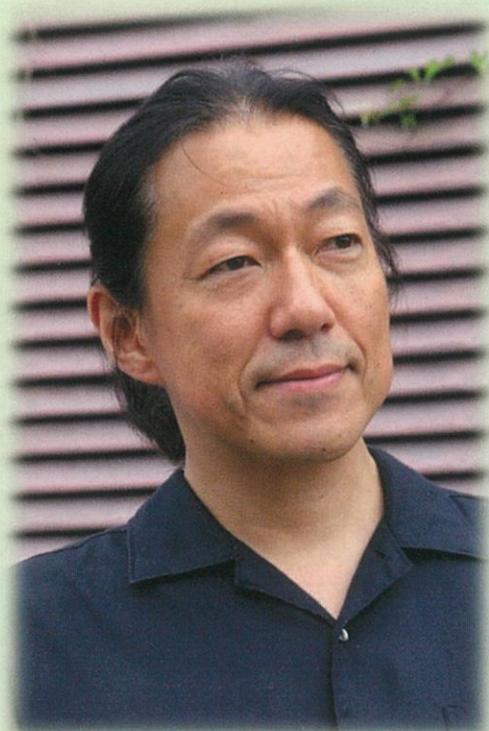
第70次教育研究島根県集会のご案内

記念講演

「生きることのもう一つの意味

～小説『あん』でハンセン病回復者の人生を描いた理由～

ドリアン助川さん 明治学院大学国際学部教授 作家・歌手



(ドリアンすげがわ/プロフィール)

1962年東京生まれ。早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。日本ペンクラブ常務理事。長野パラリンピック大会歌『旅立ちの時』作詞者。

放送作家・海外取材記者を経て、1990年バンド「叫ぶ詩人の会」を結成。ラジオ深夜放送のパーソナリティとしても活躍。担当したニッポン放送系列『正義のラジオ・ジャンベルジャン』が放送文化基金賞を受賞。同バンド解散後、2000年からニューヨークに3年間滞在し、日米混成バンドでライブを繰り広げる。帰国後は明川哲也の第二筆名も交え、本格的に執筆を開始。著書多数。小説『あん』は河瀬直美監督により映画化され、2015年カンヌ国際映画祭のオープニングフィルムとなる。また小説そのものもフランス、イギリス、ドイツ、イタリアなど13言語に翻訳されている。2017年、小説『あん』がフランスの「DOMITYS文学賞」と「読者による文庫本大賞(Le Prix des Lecteurs du Livre du Poche)」の二冠を得る。2019年、『線量計と奥の細道』が「日本エッセイスト・クラブ賞」を受賞。公式ブログ「道化師の歌」

durian-sukegawa.com

10/23 土

入場無料

◎手話通訳 保育あり

お誘い合わせて
ご参加ください

出雲市民会館 & オンライン

開会行事	9:10	～	9:25
分科会	9:30	～	12:30
全体会・記念講演	13:30	～	15:45
閉会行事	15:45	～	16:00

※分科会の詳細は、裏面をご覧ください。

※オンライン参加をご希望の方は、下記までご連絡ください。

●主催：島根県教職員組合 松江市母衣町55 教育会館

TEL0852-21-2767 E-mail: kenkyoso@d5.dion.ne.jp

●協賛：島根県民主教育研究所

●後援：出雲市教育委員会・出雲市PTA連合会



子育てや教育のこと 一緒に話しませんか

第70次教育研究島根県集會にぜひご参加ください。

この教育研究集會は、島根県教職員組合が毎年、自主的教育研究のとりくみとして開催してきたもので、今年で70回目をむかえます。

この集會は、実践レポートをもとに話し合う「分科会」と、その時々話題の講師を招いての「記念講演会」からなり、教職員だけでなく保護者や地域の方が自由に参加できる「開かれた」研究会です。関心のある分科会がございましたら、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

島根県教職員組合 執行委員長 小松 雪乃（西野小学校教諭）
出雲支部 支部長 野津 茂義（荒木小学校教諭）

分科会の紹介

①授業づくり

どの子にとっても「わかって楽しい」授業をしたいと思いながら、なかなかそれができなくて悩む毎日です。「その教科を学ぶ楽しさを伝えることができる教材をどう作るか」「目の前にいる子どもの実態から出発し、一人ひとりの子どもの学びに寄り添う授業をどう作るか」などについて、レポートをもとに話し合います。

②学級づくり

子どもたちは様々な姿をみせます。日々の実践で困っていること、悩んでいること、ちょっとしたとりくみでうまくいったこと、失敗したことなど、交流し合います。

③特別支援教育

特別支援学校の設置基準・特別支援学級の編制基準を含めた教育条件の改善とともに、教員の専門性の向上など、教育実践を豊かにしていくために現状や実践を語り合います。

④子どものからだと心

子どもたちのからだ、心、くらしの実態を共有しながら、その背景にあるものを話し合います。「子どもたち自らが健康と生活の主体者として育っていく教育」をどのように作り上げていくか、学び合います。

⑤教育条件確立の運動

子どもたちが安心して意欲的に学習にとりくんだり、学校生活を送ったりできるよう、子どもの貧困や教育の無償化など、切実な教育条件確立の諸課題を考えます。

⑥思春期・青年期の進路と教育

登校拒否・不登校

子どもたちの自立を支える学校、保護者、地域の課題について話し合います。そして、子どもたちが発する「不登校」というシグナルをどう読み取り、どのように対応していけばよいのかを話し合います。

悩みをお持ちの保護者のみなさんも、どうぞ遠慮なくご参加ください。実践レポートの話し合いをしますが、時間の許す限り保護者のみなさんとも話し合いをすすめていきます。



「思春期・青年期の進路と教育」「登校拒否・不登校」の分科会の様子。保護者の方と学び合いました。



2021

10・15号外

県教研ニューズNo.4

参加して学び合い
元気になろう！

「第70次教育研究島根県集会」まであと10日！

10月23日(土)に開催予定の第70次教育研究島根県集会まで、あと10日となりました。当日に向けて、出雲支部では準備に奮闘中です。たくさんの参加で出雲支部の奮闘に励めるとともに、実り多い県教研をご一緒につくりましょう。

① レポート集まっています！第4分科会は閉鎖します

第1分科会(授業づくり)

- ① 小学校「英語」 ② 中学校「日本語教室」 ③ 中学校「社会」 ④ 高校「英語」

第2分科会(学級づくり)

- ① 中学校「コロナを逆手にとった県内修学旅行」

第3分科会(特別支援教育)

- ① 特別支援学校「3年間の実践」 ② 中学校「特別支援学級の実践」 ③ 助言者「実践報告」

第5分科会(教育条件整備確立の運動)

- ① 「GIGAスクール関係整備状況調査について」学校事務職員部
② 「女性部アンケートまとめ」女性部



第6分科会(思春期・青年期の進路と教育、登校拒否・不登校)

- ① 中学校「専門委員の実践」 ② 通信高校「学習障害と資格取得の実践」

※第4分科会(こどものからだと心)は例年、養護教員部を中心に運営していますが、今年度はコロナのことや養護教員部からの要請もあり閉鎖します。参加を検討されていた皆さんには大変申し訳ありませんが、ご了解いただきますようお願いいたします。

② 参加申し込みをお願いします！

基本的には各支部で集約しています。支部役員の皆様は先日送付しました集約表で報告をよろしくをお願いします。直接申し込む方は下記に記入してFAXか項目をメールしてください。県教組ホームページの問い合わせ欄からの送信でもOKです。

第70次県教研・参加申込書 FAX0852-24-5280・mail kenkyoso@d5.dion.ne.jp		
フリガナ		オンライン参加の場合、メールアドレス
氏名		
所属		(連絡先電話番号)
分科会	第()分科会に 会場・オンライン	一般参加・役付き参加(係 レポーター)
記念講演	会場・オンライン	